

**第5回 (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会
議事要旨**

【開催日時】 令和7年1月17日(金) 午前10:00~11:30

【開催場所】 上三川町役場 3階 会議室

【出席者】

(1) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 参加者

上三川町議会 議員

議会議長 稲川 洋

議会副議長 小川 公威

議会総務文教常任委員長 田崎 幸夫

学識経験者 宇都宮大学准教授 長田 哲平

観光協会 代表者 理事 猪瀬 敬

宇都宮農業協同組合 代表者 代表理事常務 見形 繁

女性団体連絡協議会 代表者 会長 鈴木 美恵子

認定農業者協議会 代表者 副会長 古口 雄一

日産自動車栃木工場 人事総務部長 山本 裕美

一般公募 塩谷 二郎

一般公募 花井 沙野佳

一般公募 佐藤 広子

(2) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 オブザーバー

国土交通省 宇都宮国道事務所

計画課長 鶴巻 尚

栃木県

県土整備部 道路保全課 課長補佐(総括) 鈴木 倫久

宇都宮土木事務所 次長 牛久 益雄

(代理) 企画調査部 企画調査課

部長補佐(総括)兼課長 神山 雅行

栃木県河内農業振興事務所 次長兼企画振興部長 上野 臣一

宇都宮市

建設部 技術監理課 課長 桑久保 佳宏

道路建設課 課長 鎌田 淳

(代理) 課長補佐 桑川 彰徳

(3) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 事務局

上三川町

商工課 課長

保坂 武志

商工課 課長補佐

枝 博信

商工課 道の駅整備係長

長井 建治

商工課 道の駅整備係 主査

林 光大

三井共同建設コンサルタント株式会社

高橋 恵一

三井共同建設コンサルタント株式会社

岡部 義諒

三井共同建設コンサルタント株式会社

日沼 千紀野

【議事】

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事

(1) 導入施設に関する懇談会でのご意見と基本計画への反映について

- ・ものづくりに関する施設・取組において、日産自動車との連携や、折り紙が上げられているが、「食」に関するものづくりの考えはあるか。

→ 町内には既存の加工所があるため、現時点では道の駅内に加工所を設置する計画にはなっていない。(事務局)

→ 道の駅に野菜が集まっていくのであれば、同じ道の駅内で加工した商品が重要であり、魅力である。唯一無二を創出するためにも加工所は重要な位置づけになると考える。加工所を併設し、ものづくりに「食」も含めるべきである。

- ・加工所の様子を一般の方に公開するのも良い。地域内に既存で加工所があるため、道の駅内には不要であるという考え方もあるが、集荷から加工を一体的に行うという考えのもと、設置するのも良い。

- ・加工所は既に町内にあるため、道の駅内には不要と考える。

→ 事業主体がどうなるかは現時点で不確定であるが、上三川町の地場産品を使った商品開発は重要と考えている。今後とも検討したい。(事務局)

(2) 導入施設およびその規模の振り返り、(3) 配置計画案について

- ・今日、商業施設などで従業員を集めることが難しい中、導入施設の家が多いと感じる。たとえば話に出た加工所は誰がどのように管理するのかなど、導入施設案を一つ一つ検討していくと、人員の面などで難しいものが出てくるように思う。人材不足を考慮し、現実路線にすることが望ましい。

- ・駐車まずは進入・駐車・退出を考慮した計画とすべきである。また、大型車の駐車場は斜め駐車にすべきである。

- ・バリアフリー駐車場が不足していると考え。子育て世代が利用しやすいように屋根付きの駐車場とするなど、使いやすい駐車場の台数を増やして、優しい上三川町を

発信していくのが良い。

- ・従業員などが子連れで働けるように保育所などを完備し、若い人を取り込んで行くのが良い。若い世代の力を取り入れながら、道の駅が成り立って行ければ良いのではないか。
- 道の駅内における保育所の設置については、現段階では判断が難しいと感じている。また、PFI での実施となった場合道の駅運営者がどのように従業員を集めるかなどの意向にもよる部分がある。(事務局)

- ・計画地内に住宅はどれくらいあるのか。
 - ・配置計画図について、方位を表示すべきである。
 - ・配置計画図について、小型車、大型車の設計基準をどこかに記載すべきである。
 - ・大型車の斜め駐車を再度検討すべきである。
 - ・子どもを預けられる施設について、町としての考えをまとめ、それを運営者に伝えるべきである。
- 北側県道部分に3件の住居がある。また、エリア西側には新たに店舗が建てられた。配置計画について、不足している情報を記載する。
- 子どもを預けられる施設については、現段階で検討の中にはなかったというのが正直なところであるが、今回ご意見を頂いたところでもあるため、町としての考え方を検討させていただく。(事務局)

- ・飲食施設を2階にした理由は何か。
- 当初1階建てについても検討を行ったが、WG 中の意見で、2階建てにすることで周りの景色を見渡せることや、シンボルになり得るとの意見があがったため、2階建ての配置計画としている。また、レストランは目的性が高いため、2階部分に配置をしても、集客が見込めると考えている。(事務局)
- レストランを2階に位置している道の駅はあまりないと考えるが、事例はあるのか。また、体が不自由な方が利用しづらいのではないか。
- 道の駅常総はレストランが2階に位置しており、車いすでも利用可能なエレベーターが設置されている。(三井共同)

- ・エレベーターを整備し、保守点検などに費用がかかるのであれば、別の施設に費用をかけるべきなのではないか。また、レストランと物販施設は近くに配置すべきである。

- ・小さい子供を連れて道の駅に行く場合、レストランが2階に位置していることで、レストランまで一直線で行くことができるため、子供の誘惑が少なく、親目線だとありがたい。

- ・他の道の駅の視察を実施する予定はあるか。建設的な意見を出すためにも、懇談会委員で道の駅の視察をするべきである。

- ・配置計画を見ても、何を売りにしているのかがわからない。他の道の駅のようにメロンパンやそばなど目玉がないと来客は増えない。他の道の駅を見て学ぶことが必要と感じるので、視察について再度検討した方が良い。
→ 現地視察については、あらためて検討させていただきたい。(事務局)

- ・道の駅の視察が難しいのであれば、映像を用いるのも良いのではないか。
- ・道の駅の最終的な供用開始時期は決まっているのか。
→ 事業手法によって1~2年程度変更する可能性があるが、5~6年後の供用開始を想定している。(事務局)

- ・RVパークや大型駐車場は、地域振興施設と離れた配置が良いと感じる。

- ・上三川町は農業者が多いため、いちご狩りなど、観光的な要素や農業者が持続的に運営可能なシステムを道の駅に取り入れることが望ましい。

- ・スケジュールから逆算した目標年度の設定が必要であると感じる。

(3) マーケットサウンディング調査の実施について

- ・事業者の選定などにあたっては、町が負担する額に見合った効果が得られるよう留意してもらいたい。

- ・ 何を売りたいのか、何が楽しめるのか配置計画からイメージが出来ない。
 - ・ アーバンスポーツとは何を意味しているのか。
- クライミング施設、スケートボードパーク、BMX 施設などになる。(事務局)

- ・ 民間事業者へのサウンディング調査について、懇談会委員は同席するか。
- 本事業への参加意向の確認が主となるため、事務局において実施させていただく。
(事務局)

4. その他

- ・ 次回の第 6 回懇談会は令和 7 年 2 月 20 日の開催とする。

5. 閉会

以上